



1. 地域経済活性化 (8) 奈良県経済産業振興大綱の策定

これまでは

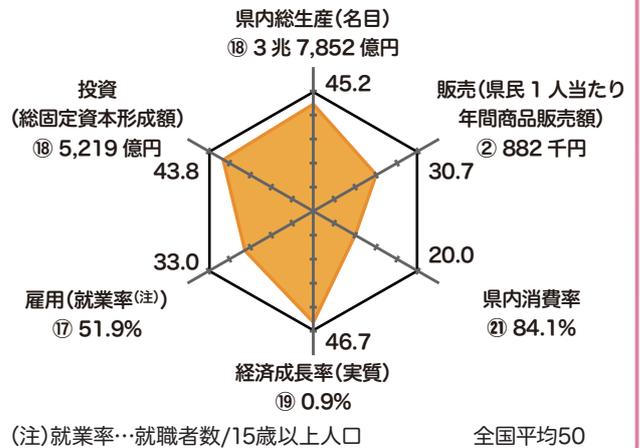
奈良県経済の活動水準は、決して高いものではありませんでした。

しかし、最近経済の先行指標の中で、投資(工場立地)、雇用(有効求人倍率)、生産(域内経済成長率)に高い動きが見られます。

H28年実質経済成長率は、全国平均を大きく上回るプラス成長となり、前年度全国40位が9位になりました。建設業(民間建築工事等)、製造業(食料品、化学等)などの伸びが成長に寄与しました。

	H27	H28
奈良県	-0.2	+2.8
全国平均	+1.4	+0.6
順位	40位	9位

奈良県経済の偏差値



もっと良くするために

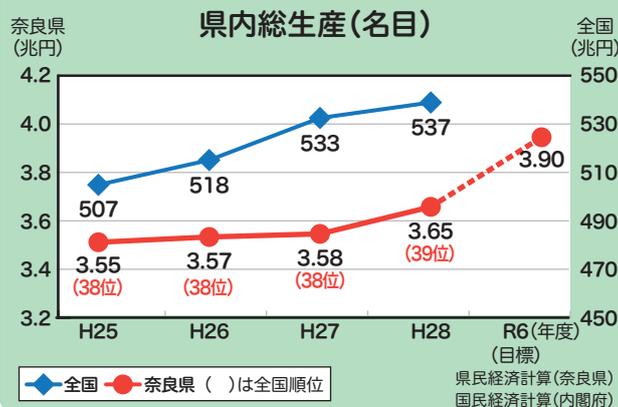
投資生産、販売消費、雇用が県内で好(高)循環することを目指し、奈良県経済産業振興大綱とその具体的施策をまとめたアクションプランを令和2年度に策定し、経済産業政策を体系的に推進します。

- ① 客観データにより、県内経済産業の動向と構造の把握に努め、見える化を行います。
- ② 有識者を中心とした勉強会を設け、域内経済状況の把握と具体的施策の抽出に努めます。
- ③ 経済産業政策の目標と施策内容を具体的に示します。

目指す姿

令和6年度までに県内総生産(名目)を3兆9,000億円にします。

どうやって奈良県の経済を良くしていくの？



奈良県経済が良くなるように、現在の奈良県産業の見える化を行って計画を立てていきます。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経済産業振興大綱の推進	経済産業振興大綱の策定・大綱に基づく施策の推進		